

Title	小売業の国際化と現地人管理職の管理・育成について
Sub Title	
Author	村本宜也(Muramoto, Yoshiya) 石田英夫
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1991
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 1991年度経営学 第885号 複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001991-0885

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学生氏名	村本 宜也 (ジャスコ株式会社)	主査 石田 英夫 副査 和田 充夫 森川 英正
所属	石田 英夫 研究室	

小売業の国際化と現地人管理職の管理・育成について

本研究では、日本企業の海外人事問題を研究領域とし、東南アジアにおいて多店舗展開を行っている小売業（スーパー）の海外現地企業の重要なポストを任せられるような現地人管理職の育成のためにはどのような方法が有効であるかに関して、現地企業で実施されている人材開発とマニュアルの実態を現地調査により探っている。

人材開発の諸施策として採用、能力開発、人事評価、昇進・昇給、弾力的職務行動、コミュニケーション、マニュアル等を取り扱い、マレーシア、タイ、香港で日本人スタッフ並びに現地人管理職（ローカルマネージャー）59人に対して実施したインタビュー調査に基づき、現地企業の人材管理の適応性と問題点を明らかにしようと試みたものである。

調査により現地企業では、大卒の定期採用を行い、現地の若い優秀な人材を採用し、内部育成に取り組んでいる。能力・業績主義に基づいた処遇の仕方などは現地に適応している。問題点としては、職務範囲や権限・責任が不明確な弾力的な職務運営、日本人スタッフの明確でない指示の仕方、十分な説明のない仕事の進め方などコミュニケーションの取り方に問題がある、という事などが明らかになった。またマニュアルに関しては、現状は現地用のマニュアルが未整備であるが、人材育成の教育的役割を果たす効果があり、今後、現地企業が多店舗展開を推進するにはマニュアルの整備が絶対に必要である、ということが明らかにされた。

尚、最後に、調査結果のまとめを行い、現地企業に対して今後の現地人材の育成のための提言を行っている。